

経営学委員会分科会の設置について

分科会等名：経営学分野における研究業績の評価方法を検討する分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	経営学委員会
2	委員の構成	13名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	近年、米国流の業績評価方法が日本における経営学・会計学の領域においても普及してきており、その弊害として、若手研究者がグランドセオリーのみならず中範囲の理論すら無視して、狭隘な研究対象に関する実証研究に取り組む傾向がある。また、その研究者に対する評価方法の変化は、大学院生の研究姿勢に強い影響を与えている。 当分科会は、実証・実験を重視する自然科学的「科学性」という点では経営学における実証研究には意味があると考えているが、日本のこれまでの経営学・会計学における「体系性」を重視した研究（歴史研究も含む）も失われるべきではないと考えている。 当分科会は、経営学・会計学における「体系性」を考慮した、公平性の高い評価方法を提示することを目的としている。
4	審議事項	1. 経営学・会計学の領域で行われている採用・昇格における業績評価の仕方の調査・検討に係る審議 2. 「設置目的」で示した問題意識から、あるべき評価方法の提示に係る審議に関すること。
5	設置期間	平成29年10月30日～平成32年9月30日
6	備考	